

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 山陽化学産業株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 6 7 3 - 0 8 8 3 兵庫県明石市中崎一丁目 9 - 7
----	---------------------------	----	---

本票作成	部署名：阿哲工場
------	----------

主たる業種	分類コード	21	業種名：窯業・土石製品製造業
-------	-------	----	----------------

事業の概要	コロイダル炭酸カルシウム製造
-------	----------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	阿哲工場	岡山県新見市正田163番地

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 28)年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	11,477 t CO ₂	11,679 t CO ₂	13,434 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 28)年度排出量
	①	阿哲工場	11,679 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度	～	平成 31 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(28)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	4.0 %	2.1 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(28)年度	目標年度
		953 kg CO ₂ /(kg)	915 kgCO ₂ /(kg)	933 kgCO ₂ /(kg)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 28 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

生産性向上を目指した新設備への移行が進み、灯油使用量が1%程度ではあるが減少した。電力使用量についてはほとんど変化がなかったが、新電力との分電化を行った結果、新電力の排出係数がかなり低かったため、電気使用量は0.78%増加していたが二酸化炭素排出量は1.36%の削減となった。新規受注もあり生産量においても1.3%程度の増加が見られたため原単位当たり排出量の改善につながった。

【推進体制】

毎月の工場会議において各職場の改善目標に対する進捗状況と達成度を確認し報告する。数値目標で管理するが、会議の際に出された意見・提案を参考にして再検討を行いながら改善を進めている。
年度末に総括し評価を行うとともに、次年度の改善目標を立案し会議の席で報告する。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
阿哲工場	<p>(28年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none">*生産能力の高いドライヤー設備を新たに設置し、旧設備からの切替を行うための擦り合わせを行い、製品毎に徐々に切替を行った。*工場全体のエア供給量の見直しを行い、メインコンプレッサーの更新時 75kwから55kwに変更した。*製品倉庫の照明を、水銀灯からLEDに付け替えた。 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none">*工場内他の照明をLED化する。*タンク攪拌機を水中攪拌機に入れ替える。*原料輸送ラインのレイアウト改善による効率化。*トランスの削減と高効率トランスへの切替。*薬品加熱設備の自動化による投入蒸気量の削減と投入時間短縮。

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--